

払戸小学校有終の美を飾る3つの大作戦 思い出大作戦第2弾 「有終の美畑」で最後のイモ掘り

6月4日、本校の有終の美畑にサツマイモを植えました。その後、6年生や畑の先生を中心に手入れを続けたところ順調に生育し、10月10日（木）の3～4校時に全校でイモ掘りをしました。



6年生の司会のもと、「はじめの会」が始まりました。児童は縦割り班ごとに整列しています。



最後のイモ掘りに、地域から4名の畑の先生が来てくださいました。



有終の美畑に移動しました。畑の先生たちが、サツマイモのつるをとり方を説明してくださいました。



教わったとおり全員でつるをとりました。長いつるもあって大変でした。



つるがどンドンたまってきました。つるの一部は今後リース作りで再利用します。



つるをとったらいよいよサツマイモを掘ります。全員畑の先生のまわりに集合しました。



畑の先生がサツマイモの掘り方を説明してくださいました。



協力しながら一本一本丁寧に掘りだしていきます。



畑の先生もスコップを使って手伝ってくださいました。



大きなサツマイモを収穫できてご満悦の6年生。6年生は、毎朝有終の美畑の手入れを続けてくれました。



収穫したサツマイモを畑の先生の軽トラックで運びます。
1回では運びきれない量でした。



「おわりの会」で、畑の先生が「皆さんと一緒に作業ができなくなるのがとてもさみしい。」と話してくださいました。



午後に高学年の児童が計量して袋詰めしました。弘戸小最後のサツマイモの収穫量は178kgでした。

弘戸小学校の菜園活動がすべて終了しました。土地を提供し開墾して下さった山王丸自動車様、長年にわたり本校の菜園活動を支えて下さった地域の畑の先生の皆様、本当にありがとうございました。子どもたちが、収穫までの苦勞と収穫の喜びを学ぶ貴重な機会となりました。進学先、統合先で自分らしく頑張る児童を目指し、弘戸小学校での残りの学校生活を更に充実させていきたいと思ひます。